

# 白河

## 広報

# 10

# 河

2013.10.1 No.95



■迫力の大パレード（ご当地キャラこども夢フェスタin白河／9月21日）

## しらかわ紅葉まつり



市役所周辺の寺院やせせらぎ通り（谷津田川沿い）の紅葉を見ながら、白河産の新そばを食べる「しらかわ紅葉まつり」が開催されます。紅葉を楽しみながら、地元のそばを味わってみませんか。

- ◎日にち 11月16日(土)・17日(日)
- ◎時間 午前10時～午後8時（17日は午後4時まで）
- ◎会場 市役所本庁舎裏側駐車場

### 紅葉まつりとは

市役所周辺の美しい紅葉と新そばを同時に楽しむことができる祭りで、今年初めて開催します。人力車に乗って、せせらぎ通りの紅葉を楽しむこともできます。

☎本庁舎観光課 ☎@1111 内2214



せせらぎ通り

### 注目!

紅葉の時期にあわせ、せせらぎ通りと南湖公園がライトアップされます。

- 期間 11月1日(金)～17日(日)
- 時間 午後5時～9時

### 今後に注目!

#### ■ふくしまデスティネーションキャンペーン (DC) とは

地元関係者や自治体、全国のJRグループ6社等が協力し、平成26年4月から6月までのプレDC、平成27年4月から6月までの本番DC、平成28年4月から6月までのアフターDCとして、これらの期間、全国で集中的に福島県の観光宣伝販売を行うキャンペーンです。

多くの観光客を迎えるにあたり、観光関連団体や商店街、市民の皆さんが連携して「おもてなし」の受入体制をつくり、魅力を全国に発信します。

☎本庁舎観光課 ☎@1111 内2213



## 八重の桜トークショー

—今、注目の女優が白河へ—

NHK大河ドラマ「八重の桜」の主人公、新島八重の兄・山本覚馬とうらの娘・山本みね役で大河ドラマに初挑戦している女優・三根梓さん。八重とともに成長する女性を演じ、今、もっとも注目されている三根さんが、本市でトークショーを行います。

トークショーを観るには、10月12日に開催する「がんばるぞ! 白河 食と職の市」の会場で配布する整理券が必要です。ご希望の方はイベント会場にお越しください。

### 《トークショー》

- 日時 10月12日(土)午後4時30分から（午後4時開場）
- 会場 長寿院（本町北裏）
- 定員 100人

### 《整理券配布日時・会場》

- 日時 10月12日(土)午後2時から配布 ※なくなり次第終了
  - 会場 食と職の市会場（JR白河駅前イベント広場）
- ☎本庁舎観光課 ☎@1111 内2214



三根 梓さん

### <プロフィール>

1991年12月21日、佐賀県生まれ。昨年6月公開の映画「シグナル〜月曜日のルカ〜」で主役の座を射止めて女優デビュー。同9月にはドラマ初主演も果たし、女性ファッション誌「non-no」(集英社)の専属モデルにも選ばれるなど、活躍の場を広げている注目の若手女優です。

## 秋の魅力

◎特集 まだまだ続く秋のイベント

# GO! GO!

市では、平成27年に行われる「ふくしまデスティネーションキャンペーン」に向けて、JRグループとタイアップしながら観光振興を図っていきます。今月号では、タイアップ企画の一つ「食べっしゃ“ふくしま号”」と市が行う新たなイベント「しらかわ紅葉まつり」を紹介します。

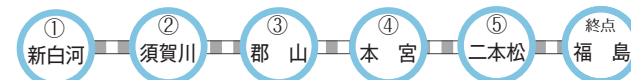


## 食べっしゃ“ふくしま号”で行く食欲の秋 日帰りの旅

県内各地の名物を味わうことができるイベント列車「食べっしゃ“ふくしま号”」が、JR新白河駅からJR福島駅までの区間で運行されます。沿線の風景を楽しみながら、県内のおいしいものを堪能してみませんか。



◎出発日 11月9日(土) (日帰り) ◎行程



### ■停車駅で配られるとびきりの地元特産品!

#### ①新白河駅



■生酒・白河高原清流豚のメンチカツ（白河市）



■岩瀬牧場アイスクリーム（鏡石町）



■豆かりんとう（西郷村）



■御旗場名物「やぶさじくんのたまご」(矢吹町)

#### ②須賀川駅



■ウルトラマンジュース（須賀川市）



■郡山グリーンカレー（郡山市）



■桃の洋菓子（国見町）



■本宮烏骨鶏のとりり酵母卵2個（本宮市）

#### ⑤二本松駅



■ふくしまリング（福島市）



■伊達の恵み（伊達市）



■岳温泉名物玉とうふ3個セット（二本松市）



■ウエスタン・モモのジュース（桑折町）

### ■食べっしゃ“ふくしま号”とは

JR新白河駅を発車し、JR福島駅まで、停車駅で配られる地元の特産品を車内で味わうことができます。食べきれない場合はお持ち帰りもできます（一部メニューを除く）。

- 時間  
▷JR新白河駅発 11:06頃  
▷JR福島駅着 13:03頃

- 料金  
▷大人 9,200円  
▷小人 7,100円  
※復路はJR福島駅からJR新白河駅まで、東北新幹線の乗車となります。詳細はお問い合わせください。なお、2人以上でお申し込みください。

- 申し込み・問い合わせ先  
JR新白河駅びゅう旅センター  
☎@2539

### 注目!

車内では、ふくしま八重隊によるおもてなしなど、楽しいイベントが開催されます。

## ■景観を将来につなぐ

本市では、平成21年に景観法に基づく景観行政団体となりました。歴史や文化、自然豊かな景観を将来につないでいくため、関係機関の協力のもと、JR白河駅周辺で景観に配慮した整備を進めるなど、景観まちづくりに積極的に取り組んでいます。



整備前、看板や建物が小峰城三重櫓の眺望を阻害していました。



看板の撤去や建物を移転したことで、小峰城三重櫓への眺望を確保することができました。今後、無電柱化も検討していきます。

美しいまち並みが残り、活気にあふれる、住んでいて快適なまち、しらかわ。そんなまちを目指し、これからも市民の皆さん、事業者の皆さん、そして市が協力して、景観まちづくりに取り組んでいきましょう。

## ■景観まちづくりニュース

### JR白河駅プラットホームの屋根が改修されます！

東日本旅客鉄道(株) (JR東日本) により、JR白河駅プラットホームの屋根が改修されます。

JR白河駅周辺から小峰城三重櫓を望むと、手前にプラットホームの屋根が見えることから、市の景観まちづくりの方針にご協力いただき、屋根の色を三重櫓の瓦の色と合わせた黒色に改修するものです。工事は、年度内に完了する予定です。

### 一定規模以上の建物で屋根や壁を塗り替えるときは手続きが必要です！

白河らしい景観を守り、育て、伝えるために、「白河市景観計画」で、建物の色などに関するルールを定めています。

一定規模以上の建物の建築や屋根・壁の塗り替えなどを行うときは、あらかじめ景観法および市景観条例に基づく事前協議と届け出が必要です。

基準や手続きの流れは、本庁舎まちづくり推進課にお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。また、手続きが必要かどうか、判断に迷う場合は、ご相談ください。

## Information

### 景観まちづくり講演会

将来に向け、白河らしい景観について考え、築いていくきっかけとするための講演会を開催します。

講師に、山形県銀山温泉や下郷町道の駅の景観整備に携わった堀繁先生を招き、良い景観とは何か、景観がもたらす地域活性化とまちづくりへの活かし方などについてお話しいただきます。

- 日時 11月23日(祝)午後2時～4時
- 会場 市立図書館多目的ホール (道場小路)
- 講師 東京大学アジア生物資源環境研究センター教授 堀 繁氏
- 入場料 無料 ※事前に申し込みが必要です。
- 申し込み・問い合わせ先  
本庁舎まちづくり推進課 ☎1111 内2747

## ◎特集 協働でより良い景観をつくる

# 白河らしい景観まちづくりに向けて

景観は、長い歴史や文化、そこに住む人々の暮らしが反映されます。白河らしい風情ある景観をつくるには、市民・事業者・市のそれぞれが地域への愛着を持ち、それぞれの役割分担のもと、協働によるまちづくりに取り組むことが大切です。

今月号では、市民・事業者・市が行っている景観まちづくりの取り組みを紹介します。

☎本庁舎まちづくり推進課 ☎1111 内2747

## ■自分たちでまち並みを考える

市が石畳舗装の整備を進めている「一番町大工町線 (金屋町・愛宕町・大工町)」沿線では、住民自らが地域のまち並みについて考える「<sup>いしだま</sup>金屋町・愛宕町・大工町通り景観まちづくり協議会」を組織しました。

協議会では、城下町にふさわしい魅力的なまち並みにするため、NPO法人しらかわ建築サポートセンターと協力して、景観まちづくり協定の締結を目指し、定期的に勉強会やワークショップ等を開催しています。



▲ワークショップの様子

### 《景観まちづくり協定とは》

この協定は、住民自らが地域をより良い景観にしようと定めたルールのことです。

協定を互いに守り、取り組むことで、次のような成果が期待できます。

- ①住民活動が続く仕組みができ、生き生きとした快適な生活環境がつけられます。
- ②美しいまち並みや安全で快適な環境がつけられ、土地・建物の資産価値が増大します。
- ③商店街等では、まちを訪れる人が増え活性化します。
- ④地域への愛着や満足度、誇りが高まります。



▲石畳舗装された一番町大工町線

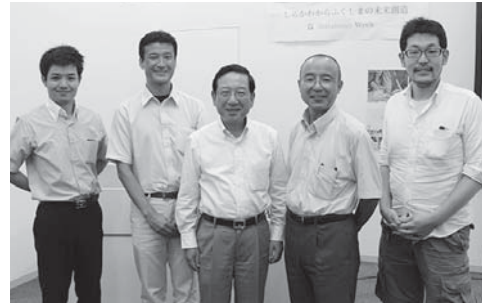
## ■趣のあるまち並みをつくる

歴史や文化を活かした景観まちづくりを進めるため、市では「白河市景観計画」の方針に基づき、まち並みを形成するうえで配慮が必要な項目を示した「景観形成ガイドライン」を作成しています。

また、景観まちづくり協定を締結した区域等において、協定の基準とガイドラインの基準等に適合する城下町を意識した建築物など、景観へ配慮した整備をする方に、費用の一部を助成しています。



▲城下町の趣に調和するよう建てられた建物



▲左から、遠藤実行委員長、吉川さん、鈴木市長、高橋さん、開沼さん

■ シンポジウムの内容を聞かせてください。

8月18日のシンポジウムは、イベントの総括として「白河の未来—教育・人生・進路」をテーマに開催しました。鈴木市長を含め、4人のパネリストを迎え、様々な立場から、白河市、そして福島県の未来へとつながるお話を聞かせていただきました。

4人の方が話した内容を、抜粋して紹介します。



目指す方向性はノーベル賞とオリンピック



高橋正人さん  
Takahashi Masato  
白河高校校長

- 白河高校の進路状況は、国立大学では福島大学以北が31%、私立大学でも関東志向が強い傾向にある。
- 白河から世界へ、そして白河に戻る人材の育成「iターン」の考え方。
- 世界を舞台にリーダーとして活躍する人（ノーベル賞）や、志を高く持ち、自らの課題に挑戦する人（オリンピック）を目指すこと。

故郷の文化・歴史を子どものころから学べる機会をつくる



鈴木和夫市長  
Suzuki Kazuo  
白河市長

- 海外の人は、自分の国、生まれ育った地域への愛着がとても強い。白河でも故郷の文化・歴史を学ぶ機会を、子どものころからつくってほしい。
- この「Shirakawa Week」は、若い人たちが地域のことを考えている素晴らしい取り組み。若者たちの熱い気持ち、考えを行政の参考にしてほしい。

軽い気持ちで帰省できる機会をつくること

- 地方は今、情報化が進んでいる。人気のドラマ「あまちゃん」でも、情報発信が弱い地域は取り残されると指摘している。
- 若い人が減っていく地域は、人を呼べるような仕組みを継続してつくっていく必要がある。また、「住む」でなくても「軽い気持ちで帰省する」ような機会を設けることも大切。



開沼 博さん  
Kainuma Hiroshi  
社会学者

ミスマッチを減らす政策が必要

- 大学進学のために県外に出ていくことは、地域にとって損害になる。
- 高校生や大学生に、将来を見通した人生設計をしっかりとサポートする。
- 都市流出県民の実態を把握し、ミスマッチ（県内にいたいのに進学先がない、県内に戻りたいのに就職先がない、採用したいのに若者が戻ってこない）を減らす政策が必要。



吉川 徹さん  
Kikkawa Toru  
大阪大学准教授

■ 今年のイベントを振り返っての感想、今後について聞かせてください。

「Shirakawa Week」は、今年度も無事に開催することができました。長く継続することが目標であったので、なんとか2歩目を踏み出せたという思いです。

今年は、改めて地域を元気にする源が人であることを再確認しました。例えば、県外に出て行った大学生が中心となって、イベントを担っていったので、個々のアイデアや経験はとても貴重なものでした。また、今年は昨年か

らのお付き合いから、地域の皆さんの支援を受けることが多くとても助かりました。そして何より、昨年参加してくれた子どもたちと会えるというのが大きな活力になりました。これらの出会いや縁を通じて、来年も継続して行いたいとの思いが一層強まりました。

今後は、来年度以降も継続した活動が行えるように、大学生を中心とした体制を築いていくことが目標です。また、より多くの子どもたちと交流できるように、市内の中心地だけでなく、多くの地区で活動したいと考えています。



# キラキラ輝く 若いチカラ

「Shirakawa Week 2013」は、白河を離れた学生や社会人（若い世代）が夏休み期間を利用して、白河に住む子どもたちと学習支援を中心に交流するイベントで、昨年から開催されています。若い世代が白河の“未来”を見据え、自発的にやっているこの取り組みの目的や内容を、遠藤健実行委員長にインタビューしました。

■ 若い世代の取り組み「Shirakawa Week」の目的を聞かせてください。

目的は3つあります。まず、白河出身の大学生や社会人などが、夏の期間に帰省する機会をつくること。次に、大学生と白河の子どもたちとの交流を通じて、世代間の結びつきを強めること。そして、若い世代が行政や学校をはじめ地域の方とわかり、地域を活性化させることです。

■ 2回目の開催となった今年は、どのようなことに取り組みましたか。

今年は8月5日から18日までの約2週間で開催しました。期間中に行った取り組みを紹介します。

8月5日	障がい児を持つ親のサークル「星☆のたまご」の児童たちと、早稲田大学生15人が、体育館で遊具やボールを使って交流しました。
6日 7日	市内の小学生15人と大学生6人が、中心市街地をカメラで撮影しながら探索。それをもとに、オリジナルの地図を作成しました。
8日 9日	小・中学生、高校生の学習支援を行いました。
11日	白河出身の大学生・社会人が改めて市内を観光しました。市文化財課の方の案内で、白河の歴史を再認識しました。
16日	市内の高校生を交え座談会を行いました。白河の課題の発見と、その解決法などについて話し合いました。
18日	最終日にシンポジウムを開催しました。

Interview

Shirakawa Week 2013  
実行委員長



遠藤 健さん  
Endo Takeshi

本市出身、白河高校卒  
早稲田大学文学部4年



- ① 児童との交流（8月5日）
- ② 地図の作成（7日）
- ③ 学習支援（8・9日）
- ④ 歴史を再認識（11日）

◎連続掲載 未来へのたすき  
／市総合防災訓練を実施



◎連続掲載 未来へのたすき／市総合防災訓練を実施

## 放射能に関する情報

### ■平成25年産米の全量全袋検査にご協力を

県では、県産米のより一層の信頼向上と安全・安心の確保のため、昨年に引き続き、米の放射性セシウム濃度を検査する「全量全袋検査」を行います。この検査は、出荷・販売する米はもとより、自家消費用米や縁故米、食用となる「くず米」など、すべての米が対象となります。

生産者の皆さんにはお手数をお掛けしますが、「全量全袋検査」の必要性をご理解いただき、販売、譲渡、消費等は、必ずすべての米袋を検査したうえで行うようご協力をお願いします。

☎しらかわの恵み安全推進協議会（本庁舎農政課内）☎1111内2224



## Topic

### ■生産者と消費者が“食”で意見交換

9月6日、マイタウン白河（本町）で、「みんなで話そう食の安全」をテーマに意見交換会が行われました。

生産者として市内の農業の担い手による団体「白河市認定農業者協議会」の会員が、消費者としてマイタウン白河内にある子育てサークル「おひさまひろば」に登録している保護者等が出席しました。

生産者からは、「地元産の野菜等が安全だという信頼はどのようにすれば得られるか」、消費者からは「放射性物質の検査はどのようにして行われているか」などの質問が出されました。生産者から、検査を含む出荷までの詳しい説明を受け、「安全性を信用して地元産の美味しい野菜等を食いたい」との声が聞かれました。

市では、このような取り組みを今後も継続して行います。

☎本庁舎農政課☎1111内2225



5	4	2	1
7	6	3	
8			

- 1・2 救助訓練
- 3 放水訓練
- 4 倒壊家屋救出救助訓練
- 5 初期消火訓練
- 6 通信訓練
- 7 負傷者救護所設置訓練
- 8 訓練の講評

大切さを再認識することができました。

### 日ごろからの備え

自然災害はいつ起こるか分かりません。「そのとき」どう対応し、どう行動すべきなのか、日ごろからの防災意識とその備えが重要です。

市は、あの日の教訓を生かして、関係機関や地域団体と連携しながら、防災力を強化していきます。

☎本庁舎生活環境課☎1111内2166

# 「そのとき」に備える

日ごろの「備え」がいかに重要であるかを思い知った東日本大震災。市では、あの日の教訓を生かし、「総合防災訓練」を実施しました。

備えあれば憂いなし。今月号では、災害に対する防災力を高めるための取り組みをお知らせします。

### 「ブラインド型」の訓練方法

8月25日、市総合運動公園（北中川原）で「総合防災訓練」が行われました。白河消防署や白河警察署、陸上自衛隊など関係機関のほか、地域の自主防災組織など、約600人が参加し、災害に対する備えを確認しました。

今回は、台風接近時に大地震が発生したという複合災害の想定で「ブラインド型」の訓練方法を採用しました。この方法は、事前に訓練シナリオを知らせず本部が提供する情報をもとに、参加者が必要な処置を決定していくもので、ライフラインの応急復旧訓練や避難所運営訓練など、23項目30種目の訓練を行いました。

### 訓練の効果

シナリオがないことで、訓練に緊張感が生まれました。そして、一人ひとりが自分の役割を真剣に考え行動したことで、積極性や柔軟性が培われました。また、個人や団体が、互いに協力し合うこと

### 竹之丸南面西側の崩落要因が明らかに

文化財課（歴史民俗資料館） ☎2310

VOL. 6



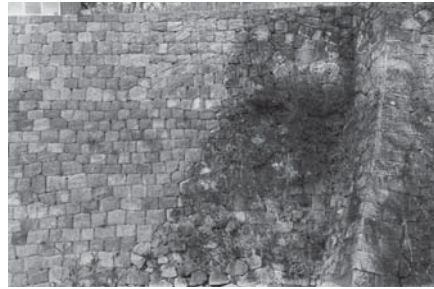
### 小峰城石垣再生への歩み

本市のシンボル小峰城。東日本大震災で石垣が崩落し、現在、修復に向けた作業を進めています。「小峰城石垣再生への歩み」では、修復作業の様子や再生に向けた取り組みをお知らせします。

竹之丸南面西側の石垣は、昭和54年度に修復工事が行われています。この工事は、旧白河市の市政施行30周年記念事業の一環として行われたもので、以前から崩落していた当該石垣修復のほか、昭和25年の城山球場建設に伴い埋められていた清水堀の復元工事も行われました。

今回崩落した箇所は、修復した石垣と江戸時代から残っていた石垣との境目にあたります。修復した石垣の背面には、土留めを目的とした現代工法の鋼矢板が打ち込まれていました。また、裏込石に玉石（川原石）ではなく、白河石の破片や不要になった石材が入れられていて、崩落の一つの要因になったものと考えられます。

修復箇所の境目は、背面構造の違いなどから弱点となることが多いため、十分に検討を重ねながら復旧していきます。



昭和54年度修復後（草が生えている部分は江戸期の石垣）



崩落後の状況（中央の鋼矢板より左側が修復された）

### “愛の基金” にあなたの善意をお願いします！

市では、福祉の推進のため、皆さんからの寄附等を「愛の基金」として積み立てています。

特に、人生の節目の記念(成人式・結婚・厄年等)、故人のご遺志、会社でのイベントや各種団体のチャリティーの収益など、愛の基金の趣旨に賛同された皆さんからの善意の寄附は、介護をされている方や高齢者、障がい者をはじめ、福祉活動やボランティア活動を支援するなど、広く活用させていただいています。

本庁舎市民福祉課 ☎1111 内2712 / 各庁舎市民福祉課 表郷 ☎2114 大信 ☎462114 東 ☎2116

### 「愛の基金活用事業」を紹介します

- 交通遺児激励金支給事業**  
小・中学校に在学する交通遺児を扶養する保護者の方に、激励金を支給します。
- あったか介護功労者表彰**  
年度中に100歳を迎える高齢者を、在宅で1年以上介護している方などに賞状と記念品を贈呈します。
- 重度障がい者タクシー運賃助成事業**  
身体障がい者手帳（肢体不自由または視覚）、精神障がい者保健福祉手帳1級、療育手帳Aのいずれかの交付を受けている方に、燃料費またはタクシー料金の一部を助成します。
- ボランティア等団体育成補助事業**  
市内でボランティアや福祉の推進を目的に活動する団体に、補助金を交付します。
- 要介護高齢者介護激励金支給事業**  
要介護3・4・5の認定を受けた65歳以上の方を、6か月以上在宅で介護されている方に激励金を支給します。
- はり・きゅう・マッサージ等施術費助成事業**  
70歳以上または65歳以上で身体障がい者手帳の交付を受けている方に、施術費の一部を助成します。

## 高齢者のインフルエンザ予防接種



インフルエンザにかからないために、また、かかっても重症化しないために、予防接種は大変有効です。インフルエンザはウイルスによって発症し、その症状は突然の高熱、関節痛などで、普通の風邪に比べて全身症状が強いことが特徴です。重症化すると、体力のない高齢者などは生命に関わる可能性がありますので、早めにかかりつけの医療機関で予防接種を受けることをお勧めします。

市では、次の対象者に接種費用を助成します。なお、予防接種は本人が希望する場合のみ行うものです。

- 対象**  
本市に住民登録がある方で、①または②に該当する方  
①接種当日65歳以上  
②接種当日60歳から64歳で「心臓、じん臓、呼吸器に機能障がいがある方」または「ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障がいがある方」(どちらもその障がいの程度が身体障がい者手帳1・2級に該当する方のみ)
- 実施期間**  
10月15日(火)～12月21日(土)  
※事前に医療機関に予約してください。
- 料金**  
1,000円（1回目の接種に限り、接種料金3,500円のうち、市が2,500円を助成します）  
※下表の指定医療機関以外で接種する場合  
▷県内 手続きは必要ありません。市が2,500円を限度に負担します。

- ▷県外 手続きが必要ですので、必ず接種する前にお問い合わせください。後日、市が2,500円を限度に助成します。なお、接種後に申し出た場合は、市の助成は受けられません。
- ※生活保護世帯の方は無料です。接種前に手続きが必要ですので、お問い合わせください。
- 持参する物**  
健康保険証または後期高齢者医療被保険者証、健康手帳（お持ちの方のみ）、対象②に該当する方は身体障がい者手帳
- 予診票**  
医療機関に用意してある予診票をご利用ください。
- 注意**  
妊婦、子ども、65歳未満の成人は任意接種となり、接種費用の助成はありません。

### 【インフルエンザ予防接種指定医療機関】

医療機関名	所在地	電話番号	医療機関名	所在地	電話番号	医療機関名	所在地	電話番号
ありがクリニック	北中川原	211311	鈴木ホームクリニック	南真舟	318181	会田病院	矢吹町本町	42121
いがらし内科クリニック	老久保	291111	すずき内科クリニック	大	241114	おほりクリニック	矢吹町八幡町	412311
宇都宮クリニック	北真舟	311570	関医院	横町	233003	きたむら整形外科	矢吹町八幡町	425533
江藤医院	東深仁井田	343113	田口病院	郭内	241111	県立矢吹病院	矢吹町滝八幡	423111
大高内科胃腸科	道場小路	241456	千葉医院	外薄葉	242080	小針医院	矢吹町曙町	422366
おかざきクリニック	新白河	232551	つかはら内科クリニック	郭内	241011	すずきクリニック	矢吹町八幡町	443800
岡崎小児科内科医院	結城	237811	円谷産婦人科医院	道場小路	234030	西白河病院	矢吹町井戸尻	423711
小崎内科医院	愛宕町	233765	南湖こころのクリニック	関辺	234401	樋口小児クリニック	矢吹町大久保	422040
尾股整形外科医院	立石	272181	野村貴成堂クリニック	新白河	233071	松崎医院	矢吹町中町	422525
尾股耳鼻咽喉科医院	立石	231333	穂積医院	中町	225101	渡部医院	矢吹町文京町	444111
片倉医院産科婦人科	昭和町	232459	みうら小児クリニック	白坂	281001	福島県太陽の国病院	西郷村真船	263111
片倉クリニック	立石	272770	緑が丘さくら診療所	東深仁井田	351555	いわしなクリニック	西郷村米	481234
くに増見クリニック	大信増見	462258	明溪醫院	明戸	273060	かねこクリニック	西郷村下前田東	243111
さかの整形外科クリニック	旭町	245111	よこむら整形外科クリニック	老久保	211455	ニューロクリニック	西郷村下前田東	244111
佐藤循環器科内科クリニック	中山南	242311	吉田外科医院	年貢町	234033	泉崎南東北診療所	泉崎村山ヶ入	532415
白河厚生総合病院	豊地	22211	らくらく医院	大信町屋	545333	きくち診療所	中島村滑津	218672
白河市表郷クリニック	表郷金山	32316	わたなべ内科医院	新白河	221531			
白河病院	六反山	232700	渡辺医院	中町	233040			

**表郷幼稚園落成記念式典  
新園舎に園児の笑顔があふれる**

8月26日、表郷幼稚園の新園舎が完成し、落成記念式典が行われました。昭和41年に表郷番沢に建てられた旧園舎は、老朽化が進み、敷地も狭かったことから、表郷金山に場所を移し新園舎を建設しました。新園舎は、木造平屋建て、敷地面積は8,938㎡、延べ床面積は約1,345㎡で、保育室のほか預かり保育室、遊戯室が備えられています。式では、年長組の園児約50人が感謝の言葉と歌を披露した後、くす玉を割り笑顔で完成を祝いました。



▲くす玉が開き歓声を上げる園児たち

**包括連携協定締結式  
地域活性化と市民サービスの向上に向けて**

9月2日、本市は地域の活性化や東日本大震災からの復興などを目的に、(株)東邦銀行と包括連携協定を締結しました。締結式では、鈴木市長が「地域の振興と安定に大きな役割を持つ金融機関と協力する意義は大きく、今後は、産業の振興と地域の活性化をともに図りたい」、北村清士取締役頭取が、「地元の金融機関として、地域の発展、復興のお手伝いをしたい」と話し、協定書に調印しました。



▲協定を結び握手する北村頭取（右）と鈴木市長

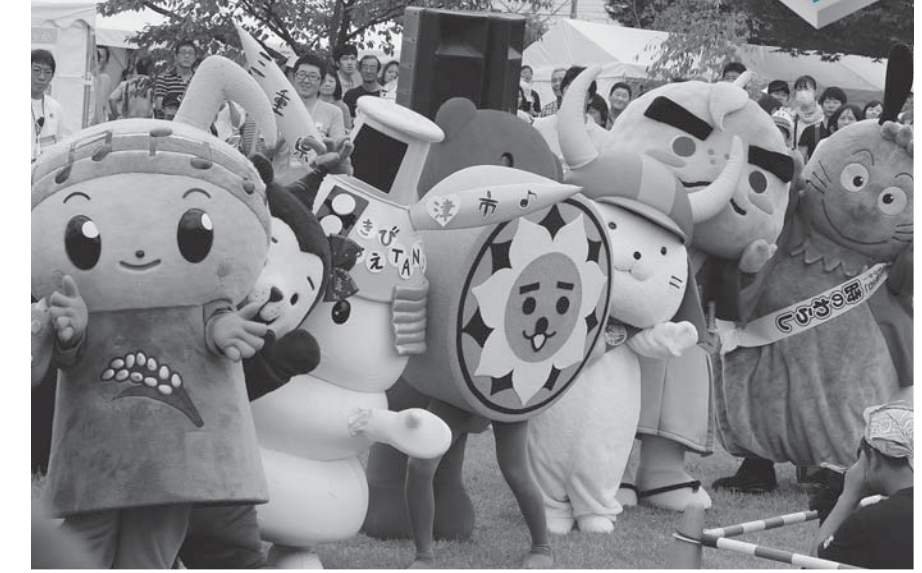
**白河の歴史 再発見！事業  
土器に触れ、古代の歴史を学ぶ**

9月12日、「白河の歴史 再発見！事業」の一環で、東中の1年生76人が、鈴木功文化財課主幹を講師に白河の古代の歴史について学習しました。授業では、学校の近くにある荒内古墳の説明を受けたほか、市内で出土した本物の土器に直接触れながら歴史を学びました。生徒たちは、「自分の住んでいる地域に遺跡があることが分かり誇りに思った」、「本物の土器を見ることができて良かった。本物は重く、手触りがゴツゴツしていた」など感想を話していました。



▲熱心に説明を聞く生徒たち

まちの話題やイベント  
を皆さんに  
まち  
Topics



▲パレード後の記念撮影

**当地キャラこども夢フェスタin白河  
大盛況の2日間！10万5千人が来場**

9月21日・22日、城山公園（郭内）を中心に「ご当地キャラこども夢フェスタin白河」が開催されました。当日は、キビタンステージ（城山公園）、八重たんステージ（同公園駐車場）、こどもの夢ステージ（JR白河駅前イベント広場）、らくらステージ（楽蔵）の4つの会場が設けられ、全国から集まったご当地キャラクターやご当地ヒーロー、129体が次々に登場し、来場者を楽しませていました。城山公園では、メロン熊（北海道夕張市）、ひこにゃん（滋賀県彦根市）、キビタンや本市の新キャラクター「しらかわん」など、約90体による大パレードが行われ、会場は歓声と熱気に包まれました。22日には、くまモン（熊本県）が登場し、鈴木市長からくまモンのだるまが贈られると、会場はさらに盛り上がりました。



▲だるまに喜ぶくまモン

**丸和精光(株)が本市に進出  
進出により復興の役に立ちたい**

9月4日、本市の新白河ビジネスパークへ進出が決定した丸和精光(株)（東京都稲城市、伊原勇代表取締役）と土地売買契約が締結されました。医療機器などの精密部品を加工する同社の進出に対し、鈴木市長は、「得意とする微細加工の技術を若者に伝承する拠点として本市を選んでいただき感謝するとともに、市を挙げて歓迎します」と話しました。平成26年4月の操業開始を目指して当初6人を雇用し、将来的には20人程度まで拡大する予定です。



▲左から小松信之郎企業局長、伊原代表取締役、鈴木市長



秋風の吹く白河を駆け抜ける  
第18回しらかわ駅伝競走大会  
9月23日/総合運動公園陸上競技場スタート・ゴール(北中川原)



プロ棋士に挑戦!  
第3回白河市囲碁・将棋まつり  
9月8日/市立図書館(道場小路)



1,089人が田園コースを力走  
第12回しらかわ郷里マラソン大会  
9月14日/東風の台運動公園(東釜子)



歌遊び楽しいね!  
子育て広場  
8月20日/大信保健センター(大信町屋)



健全な財政運営の維持・向上を!  
監査委員から各会計決算等の意見書提出  
9月3日/市役所



駐輪場の利便性向上を目指して  
放置自転車撤去  
9月17日/JR白河駅・JR新白河駅前駐輪場



フルオーケストラの生演奏に感動  
京都大学交響楽団 白河公演2013  
8月26日/市民会館(手代町)



子どもたちの笑顔がいっぱい  
ふるさと白河表郷まつり  
9月22日/表郷総合運動公園(表郷番沢)

施設の催し★

▶歴史民俗資料館(中田7-1/☎@2310)  
【利用案内】

- ◆開館時間 午前9時～午後4時
- ◆休館日 毎週月曜日(10月14日(祝)は開館し、15日(火)は休館)
- ◆入館料 無料
- 【催し案内】
- ◇テーマ展  
「屏風絵の世界」
- 会期 10月4日(金)から



高久隆古「西行物語図屏風」

<展示解説会>

10月27日(日)/午後2時から(申し込み不要)

◇常設展  
「白河の歴史と文化」

▶白河集古苑(郭内1-73/☎@5050)  
【利用案内】

- ◆開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- ◆休館日 企画展会期中は無休
- ◆入館料 大人310円(250円)/小中学生・高校生無料 ※ ( )は20人以上の団体料金

【催し案内】  
◇特別企画展

「新島八重の生涯と白河～白河がつなぐ故郷への想い～」

- 会期 11月4日(月)まで

洋装の新島八重(同志社大学同志社社史資料センター蔵)



▶市民会館(手代町22-1/☎@3718)  
◇第26回中央公民館発表会

- 日時 10月6日(日)/午前10時～午後3時
- 入場料 無料
- 中央公民館 ☎@3810
- ◇第63回県南高等学校演劇コンクール
- 日時 10月19日(土)・20日(日)/午前10時～午後4時45分 ※20日は午後3時30分まで
- 入場料 無料

●県南高等学校演劇連盟 ☎0247⑥1222

▶文化センター(中田140/☎@5220)  
◇カラオケ発表交歓会

- 日時 10月13日(日)/午前9時から
- 入場料 1,500円
- 近藤歌謡教室 ☎@2175
- ◇白河シネマパラダイス#45  
震災関連映画「希望の国」上映会
- 日時 10月19日(土)/①午前10時から ②午後2時から ③午後6時から
- 入場料 前売 1,000円(当日200円増)
- 白河シネマパラダイス運営委員会 ☎@5271

▶東文化センター(東釜子字狐内47/☎@1131)  
◇白河シネマパラダイス#45  
震災関連映画「希望の国」上映会

- 日時 10月20日(日)/①午前10時から ②午後2時から
- 入場料 前売 1,000円(当日200円増)
- 白河シネマパラダイス運営委員会 ☎@5271
- ◇東芸能発表会
- 日時 10月27日(日)/午前10時～午後4時
- 入場料 無料
- 東教育振興課 ☎@3146

- ▶マイタウン白河(本町2/☎@7595)  
◇高齢者作品展
- 日時 10月5日(土)～7日(月)/午前9時～午後5時 ※最終日は午後2時まで
- 白河白寿会連合会 ☎@4126
- ◇いけばな展
- 日時 10月12日(土)・13日(日)/午前

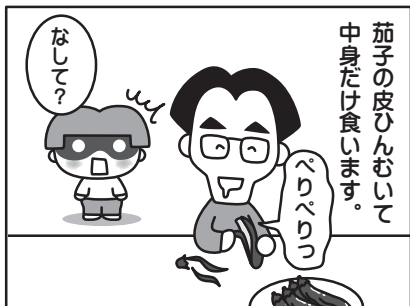
- 10時～午後5時
- 白河華道連盟 ☎@1026
- ◇第59回白河総合美術展覧会
- 日時 10月23日(水)～27日(日)/午前10時～午後6時 ※最終日は午後3時まで
- 本庁舎文化振興課 ☎@1111 内2384
- ◇第31回中央公民館習作展
- 日時 10月31日(木)～11月4日(月)/午前9時～午後6時 ※初日は午前10時から、最終日は午後3時まで
- 中央公民館 ☎@3810

- ▶翠楽苑(南湖公園内/☎@6888)  
◇紅葉ライトアップ(無料)
- 日時 10月28日(月)～11月3日(祝)/日没～午後8時30分



# ほんこのころろ

作 本町かずこ  
茄子のおごご



皮硬いがらよって言っていました。

## 輝きの記録

### 第68回国民体育大会軟式野球競技出場

(10月4日~7日/東京都昭島市ほか)

日本工機(株)

◀右から吾妻勇太主将、森健一監督、鈴木市長

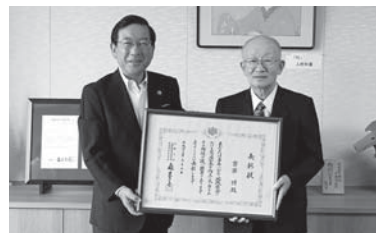


ちょっといいはなし

### 内閣府交通安全功労者交通対策本部長表彰を受賞

9月5日、交通安全功労者表彰式で、交通教育専門員の齋藤博さん(新蔵)が、交通対策本部長表彰を受賞しました。

永年、交通安全の普及・啓発に尽力されたことが評価されたものです。



### 活力ある地域づくりの活動を報告

8月19日、東地域で活動する野出島地域活性化プロジェクト(鈴木勝美会長)の皆さんが、耕作放棄地を整備し行っている、なたねやそば、小麦による特産品づくりの活動を報告しました。

特産品のひとつ「なたね油」を披露▶



## 皆さん

### ハイ・チーズ!!

#### 笑顔あふれる相撲教室

カメラ愛好会の写団しらかわ(早津栄一会長)では、8月に行われた大学生相撲教室の写真を、10月26日・27日に白河関の森公園(旗宿)の白河相撲道場に展示します。また、26日は土俵体験ができるほか、相撲甚句が披露されます。



皆さんから投稿していただいた写真を紹介

#### 学生が白河に元気を

文教大学3年生20人が、スポーツライフ実習授業で白河ゴルフ倶楽部を訪れました。8月28日から3日間滞在し、本市の自然を満喫、小峰城も見学しました。



## ■話題 Report

### 新たなご当地キャラがデビュー。愛称は「しらかわん」!

9月21日に開催された「ご当地キャラこども夢フェスタin白河」の開会式に、白河の新たなご当地キャラクターが初登場しました。愛称は、応募総数1,364通の中から100を超える応募があった「しらかわん」に決定。今後の活躍が期待されます。



### 精鋭集う。市町村対抗野球大会白河市チーム結団式

8月30日、「第7回市町村対抗県軟式野球大会」に出場する白河市チームの結団式が開催されました。

今年の大会は、3年ぶりに県内の全59市町村が出場、9月8日から熱戦が繰り広げられています。白河市チームの健闘を祈ります。



### 「世界の中でボランティアを考える」の意見発表で快挙!

本市在住の野中柚紀さん(清陵情報高2年)が、7月に札幌市で開催された「国際ソロプチミストアメリカ日本北リジョンガールズ・フォーラム2013」で最優秀賞4人の中の1人に選ばれました。

▶関係者とともに受賞を報告する野中さん(右から2番目)



### 「市税等口座振替キャンペーン」当選者が決定!

541通の応募の中から抽選で、A賞「防犯グッズ」5人とB賞「図書カード」50人が決まりました。  
▶A賞の当選者 芳賀正義さん、添田優樹さん、山中圭一さん、石澤郁子さん、天倉克典さん  
▶B賞の当選者 発送をもって代えさせていただきます。



## ■Pickup

### 白河歴史の手引き「れきしら」販売開始!

今年3月に発行した白河歴史の手引き「れきしら」入門編(A5判120ページ)の販売を開始しました。

「れきしら」は、白河に数多く残る歴史的資源を見つめ直し、地域の歴史・文化に対する正しい理解と郷土愛の醸成を図るために作成したものです。

「白河の歴史を見て・ふれて・感じる」をテーマに、市内を小峰城、城下町、南湖公園、歴史的街道エリアに分け、さらには、白河提灯まつり、白河だるま市、酒造業、民俗行事など、白河の歴史や伝統文化について、イラストや写真を織り交ぜながら紹介しています。

「れきしら」で、あなたも“白河通”になりませんか。

- 定価 800円
- 取扱窓口 (財)白河観光物産協会、街なか観光案内所、二ノ丸茶屋、翠楽苑、白河関の森公園、市役所売店
- ☎本庁舎まちづくり推進課 ☎@1111 内2747



## ■イベント Report

### 「コンピエーニュDay」オープンカフェ!

「食と職の市」にあわせ、白河駅に隣接するコンピエーニュ・白河交流広場がフランス風のオープンカフェになります。

素敵な音楽に耳を傾け、コーヒーを飲みながら、フランスの気分を味わいませんか。

- 日時 10月12日(土)/午前10時~午後3時
- 会場 コンピエーニュ・白河交流広場(JR白河駅東側)
- 内容 飲み物(コーヒー、紅茶、ジュース)とクッキーのセットを100円で販売。ミニコンサート。コンピエーニュ市紹介パネルなど
- ☎市国際交流協会事務局(本庁舎秘書広報課内) ☎@1111 内2372



### 学校紹介

○住所 田島結城館43-2  
○電話 ☎2150

### 白河市立五箇中学校

校長 ながぬま まさみ 長沼政美

### 五箇中学校教育目標

自ら学ぶ意欲をもち、創造性に富み、社会の変化に対応できる知性豊かな生徒の育成

### 学校運営の理念

教師と生徒・生徒同士・学校と家庭や地域が「支え合い・励まし合い・認め合い・高め合う」学校

### 重点事項

- ▷生徒が意欲的に取り組み、「わかった」と実感の持てる授業や週末課題テストの実施、Tタイム（放課後の学習時間）時に行われる漢字・計算・英単語学習の強化や充実により、確かな学力を身に付ける生徒の育成に努めています。
- ▷道徳の時間や家庭・地域との連携による体験活動の充実により、思いやりのある生徒の育成に努めています。
- ▷伝統行事である五箇地区を一周する校内駅伝大会や、全校生による合同トレーニングを実施し、体力の向上に努めています。
- ▷テレビやゲームの時間を控える「ノーメディアデー」を実施し、メディアの上手な活用方法を考えさせるとともに、家族だんらんや読書の時間の確保に努めています。



▲地域との連携によるそばの種まき体験

今月号は **「総合美術展」** の案内です

まよういっ **ホット情報** 熱!!

■教育関係のホットな情報を皆さんへ

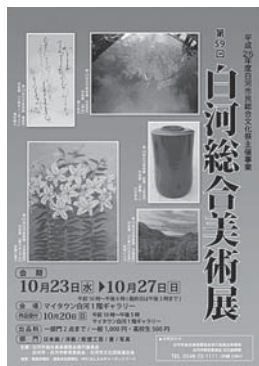
### 第59回白河総合美術展覧会

市民や市近郊の在住者から公募した作品を展示します。

- 会期 10月23日(水)～27日(日)  
午前10時～午後6時 ※最終日は午後3時まで
- 会場 マイタウン白河1階ギャラリー（本町）
- 表彰式 10月27日(日)午後2時から

### 《作品募集》

- 出品資格 高校生以上の方で、本市および近隣市町村の在住者または出身者
- 作品規格
  - ▷日本画・洋画 6号～50号（水墨画を含む）
  - ▷彫塑 等身大以内、床面積100cm×150cm以内
  - ▷書 縦240cm×横180cm以内
  - ▷工芸 制限なし
  - ▷写真 A4以上半切まで
- ※市内未発表かつ市外公募展で受賞歴のない作品
- 出品料
  - ▷一般 1,000円
  - ▷高校生 500円
  - ※1部門につき1人2点まで
- 作品搬入日時 10月20日(日)午前10時～午後5時  
※作品は、マイタウン白河1階で受け付けます。
- 作品搬出日時 10月27日(日)午後3時～5時



☎本庁舎文化振興課 ☎21111 内2384

すずめつし **5つの約束**

- ① しっかりと大きな声であいさつを
- ② ランドセルの笑顔見守る地域の目
- ③ 簡単なことから始めようボランティア
- ④ わがまちを誇りに思えるまちづくり



### りぶらんだより Libran

Movie 映画上映案内

市立図書館多目的ホールで上映される映画です。入場無料です。

- 大人向け 「鬼平犯科帳 劇場版」 ■日時 10月16日(水) 午後6時30分～8時15分
- 子ども向け 「プチパンピ」「きょうはなんてうんが いいんだろう」 ■日時 10月19日(土) 午後1時30分～2時20分

Event 催し案内

子どもたちが本を愛するように。

- ちびっこおはなしのくに ■日時 10月17日(木) 午前11時～11時30分  
■会場 おはなしの小屋 ■対象 0歳～3歳程度
- おはなし会 ■日時 10月12日(土)・26日(土) 午前11時～11時30分  
■会場 おはなしの小屋 ■対象 3歳～小学生程度

Exhibition 本の展示

毎月、季節に合わせた本を展示しています。

- 大人の本 「文化まるかじり」 日本特有の文化や世界の文化、食の文化、伝統、芸術などの本を集めました。
- 子どもの本 「読むとおなかがすいてくる!? ～たべもの本～」 ふわふわホットケーキ、ほくほくコロッケ、ジュージューハンバーグ…。おいしそうな食べものがたくさん登場します。読んでおいしい、食べものの本を集めました。

◎市立図書館 ▶開館時間 平日10:00～20:00  
☎23250 土・日・祝日9:30～18:00  
▶休館日 月曜日、第1水曜日  
(ただし、祝日の場合は開館し、翌日は休館)

◎大信図書館 ▶開館時間 10:00～18:00  
☎463614 ▶休館日 月曜日、祝日の翌日  
Event 《絵で見るお話しの会》  
■日時 10月20日(日)午前11時～正午

◎表郷図書館 ▶開館時間 10:00～18:00  
☎24784 ▶休館日 祝日、火曜日、第1水曜日  
Event 《おはなし、よんで! (0歳～小学生対象)》  
■日時 毎週土曜日/随時

◎東図書館 ▶開館時間 10:00～18:00  
☎241130 ▶休館日 祝日、火曜日、月末日  
Event 《図書館であそぼう! (0歳～7歳対象)》  
■日にち 毎日  
※視聴覚室使用日を除く

# くらしの 情報館

ホームページアドレス  
http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/

☎=問い合わせ先  
内=内線番号  
◇本庁舎 八幡小路7-1 ☎21111/Fax272577  
◇表郷庁舎 表郷金山字長者久保2 ☎32111/Fax32234  
◇大信庁舎 大信増見字北田58 ☎462111/Fax462409  
◇東庁舎 東釜子字殿田表50 ☎342111/Fax343584

## 募集

### ぐるり白河文化遺産めぐり

- 《スタンプリリー》
- 日時 10月26日(土)～11月4日(月)／午前10時～午後3時
  - 内容 すべてのスタンプを集めた方に賞品プレゼント(先着100人)
  - 《ツアー》
  - 日時 10月26日(土)／午前9時～午後2時30分
  - 定員 ▼写経・座禅コース 20人 ▼戊辰と八重コース 25人 ※要予約(先着順)

## 案内

### 赤十字すまいるぱーく

- 巨大エア遊具など、子どもが屋内で思い切り遊べる「赤十字すまいるぱーく」を開催します。20日には、アンパンマンショーも行われます。
- 日時 10月16日(水)～24日(木) ▼平日 午後1時～5時 ▼土・日曜日 午前10時～正午、午後1時～5時
  - 会場 市国体記念体育館(北中川原)
  - 赤十字すまいるぱーく事務局 ☎0120-9131454

### 特別児童扶養手当

- 受給資格者 身体または知的・精神に、中度または重度の障がい有する20歳未満の児童を看護している父もしくは母、または父母に代わって児童を養育している方
- 支給制限 受給資格者および扶養義務者などの前年の所得が限度額以上の場合は、その年度(8月から翌年7月ま

- 参加料 500円
- 本庁舎まちづくり推進課 内2743

### 第4回ちよい飲みツアー参加者

- 日時 11月6日(水)／午後7時～9時
- 定員 30人 ※先着順
- 参加料 2,100円
- 申込期限 11月1日(金)まで
- コースは当日発表します。
- 申し込み・問い合わせ先 白河商工会議所 ☎3101

### 樹木せん定講習会

- 日時 11月7日(木)・14日(木)・21日(木)／午前10時～午後3時 ※すべて参加できる方
- 会場 城山公園(郭内)
- 内容 初歩的な松・梅などのせん定 ※終了後、希望者は樹木の里親制度加入
- 定員 30人 ※先着順
- 受講料 無料
- 申込期限 10月23日(水)まで
- 本庁舎観光課 内2213

### 農業経営者海外派遣研修生

- 派遣国 アメリカ合衆国

で)の手当の支給が停止されます。

- 申請・問い合わせ先 本庁舎社会福祉課 内2714

### 行政相談週間

10月21日から27日までは、「行政相談週間」です。行政相談委員は、総務大臣から委嘱され、行政機関や特殊法人などの仕事に関して、苦情や困りごと・要望などの相談に応じ、その解決をお手伝いするものです。

- 相談期間中は、「特設行政相談所」を開設します。相談は無料で、秘密は厳守します。
- 日時 10月24日(木)／午後1時～3時
- 会場 本庁舎地下第1会議室
- 行政相談委員
- ▼内田宜枝(郭内51) ☎233518
- ▼中村周常(本町26) ☎234357
- ▼鈴木博之(表郷番沢字樋ノ口62-1) ☎33157
- ▼内藤直方(大信下小屋字西宿25) ☎2547
- ▼水野谷正明(東栃本字市倉

- 期間 平成26年1月19日(日)～29日(水)
- 資格要件 県内に居住し、農業に従事する20歳以上の方
- 申込期限 10月25日(金)まで
- 費用など、詳しくはお問い合わせください。
- 申し込み・問い合わせ先 福島県国際農友会事務局 ☎024-524-1201

### 高齢者施設巡りツアー

#### あった介助

- 市内の高齢者施設4か所を巡り、介護への理解を深めるツアーの参加者を募集します。
- 日時 11月12日(火)／午前9時30分～午後3時30分
  - 定員 20人 ※先着順
  - 参加料 500円(昼食代)
  - 申込期限 10月31日(木)まで
  - 本庁舎高齢福祉課 内2722

## 案内

### 廃棄パソコン収集開始

廃棄パソコンは、小型家電リサイクル法の施行により、

- 本庁舎総務課 内2313
- 各庁舎総務課 表郷 ☎2111 大信 ☎462111 東 ☎342111

### 収穫祭・そばまつり

- 日時 10月26日(土)・27日(日)／午前10時～午後3時
- 会場 白河関の森公園(旗宿)
- 内容 手打ちそばや石窯焼きピザ等の販売のほか、子どもが楽しめるステージイベントやミニコンサートなど
- 白河旗宿まつり実行委員会(本庁舎観光課内) 内2213

### 県文化振興財団助成事業

県では、文化活動支援を目的に、12月1日から平成26年3月31日までにを行う対象事業を助成します。詳しくはお問い合わせください。

- 対象事業 県内に住所または活動の本拠を有する個人・団体の行う文化活動(成果発表事業、発表会等への参加事業、文化財の保護事業など)

### 特定健診を受けましょう

特定健診は10月31日(木)で終了します。国民健康保険に加入する40歳以上の方で、まだ受診していない方は、指定の医療機関で受診しましょう。受診券を紛失した場合は再交付できますので、ご連絡ください。なお、通院治療中の方も特定健診の対象となります。受診の要否は、主治医にご相談ください。特定健診は、各医療機関に直接お申し込みください。●本庁舎国保年金課 内2176

10月から「燃えないごみ」の指定袋で回収しますので、集積所に出してください。キーボード・マウス・ケーブルなどの付属装置も含まれます。指定袋に入らないパソコンは、西白河地方リサイクルプラザへ持参するか、粗大ゴミの戸別収集をご利用ください。●本庁舎生活環境課 内2164

### 消防サイレン吹鳴

市消防団秋季検閲のため、10月27日(日)午前7時より、消防サイレンを吹鳴します。火災と間違えのないようご注意ください。●本庁舎生活環境課 内2166

- 申込期限 10月31日(木)まで
- 本庁舎文化振興課 内2384

### うつくしま地球温暖化防止活動推進員養成研修会

- 日にち・会場 ▼第1回 11月1日(金)／郡山市総合福祉センター(郡山市朝日) ▼第2回 11月2日(土)／杉妻会館(福島市杉妻町)
- 共通II
- 時間 午前11時～午後4時
- 内容 地球温暖化の現状と対策、地球温暖化防止推進員の活動事例等
- 定員 各50人 ※先着順
- 受講料 無料
- 申込期限 10月21日(月)まで
- 申し込み・問い合わせ先 県環境共生課 ☎024-52117248

サンライズひがしフェスティバル2013

- 日時 11月3日(祝)／午前10時～午後3時30分
- 会場 東風の台運動公園内(東釜子)
- 内容 五合飯早食い大会、日本一に挑戦! シリーズ「コンコン焼」、ステージイベントなど
- サンライズひがしフェスティバル実行委員会事務局(東庁舎事業課内) ☎342115

# 案内

## 建設工事等入札参加資格審査申請

平成26年度の建設工事・測量等の入札参加資格審査申請を受け付けます。

- 期間 11月1日(金)～29日(金) (平日のみ)
- 申請用紙 市ホームページから取得してください。
- 提出方法 必要事項を記入のうえ、指定の色のA4サイズのパファイルにトじて、本庁舎工事契約検査課(2階)に提出してください。
- ※ 昨年度(平成25・26年度の2年間)登録された方は申請の必要はありません。
- 本庁舎工事契約検査課 内2252

## 県民手帳・県勢要覧予約受付中

- ▽ 県民手帳(横断版・カレンダー版) 各500円
- ▽ 県勢要覧 1,500円
- 申込期限 10月31日(木)まで
- 申込先 本庁舎企画政策課

## まちかど伝言板

各庁舎総務課、各行政センター  
● 本庁舎企画政策課 内2327

## 子ども将棋道場

小・中学生で将棋を通じて友達を作りたい方、将棋に興味のある方を募集します。

- 日時 11月2日(出)～3月15日(出) (毎月第1・3土曜日) / 午前10時～正午
- 会場 中央老人福祉センター「白寿園」(北中川原)
- 参加料 2,000円
- 申し込み・問い合わせ先 日本将棋連盟白河支部 遠藤 090-1193315031 / FAX 2417

## 市民天体観望会

- 日時 10月19日(出) / 午後5時30分～7時 ※曇りや雨の場合は中止
- 会場 JR白河駅前駐車場(駅交番西側)
- 内容 望遠鏡を使ったお月見、星団の観察
- 参加料 無料

## 第17回しらかわ音楽の祭典

《市民音楽祭》  
小・中学生、高校生および一般団体の合唱・合奏

- 日時 11月2日(出) / 午前9時から(午前8時30分開場)
- 会場 市民会館(手代町)
- 入場料 無料

## 《錦織健テノールリサイタル》

- 日時 11月9日(出) / 午後2時から(午後1時開場)
- 会場 市民会館(手代町)
- 入場料
  - ▷ 指定席券 一般 2,000円
  - 子ども 1,000円
  - ▷ 自由席券 一般 1,000円
  - 子ども 500円

- チケット販売所 市民会館、えきかふえ SHIRAKAWA、ラガタ楽器店、文化センター、東文化センター、文化振興課 ※ 指定席券は、文化センターのみ取り扱い
- 本庁舎文化振興課 内2384

## 渡邊五郎三郎講演会

- 日時 10月29日(火) / 午後6時30分から
- 会場 市立図書館地域交流室(道場小路)
- 内容 橋本左内の「啓発録」に学ぶ
- 入場料 500円
- 財立教志塾 ☎ 1427

## 中心市街地活性化事業

- ミニコンサート
  - 《フルート 佐川進一》
  - 日時 10月20日(日) / 午後4時～5時
  - 《オペラ 久保田東穂》
  - 日時 11月17日(日) / 午後4時～4時45分

## 音楽と癒しの会

- 共通
  - 会場 えきかふえ SHIRAKAWA 特設ステージ(郭内)
  - 入場料 無料
  - 福島県ミニコンサート実行委員会 遠藤 ☎ 090-1149617610
- 日時 10月26日(出) / 午後6時30分～8時30分
- 会場 カフェパル茶房瑠(中町)
- 内容
  - ▽ 祐生カオル 弾き語り
  - ▽ 吉田麻里香 リラクゼーションエクササイズ
- 料金 1,000円(ワンドリンク付) ※ 県南地区の避難者は無料
- 申し込み・問い合わせ先 NPO法人しらかわ市民活動支援会 ☎ 7595



市長の手控え帖  
白河市長 鈴木 和夫

## 『今井珠泉画伯の迫力』

今月から小峰城の石垣の修復が始まる。震災からの復旧事業としては最後の大作になる。崩れた石のうち使えるものは再利用し、往時の工法で積み直す。東北の関門として北に備え築かれた小峰ヶ岡の城は、見事な石垣を誇る名城に数えられている。修復にあたり、国指定の史跡として、財政面や技術面で文化庁の全面的支援を受けられるのは心強い。

小峰城が歴史・文化的に重要な史跡であるとして、国の指定を受けたのは震災の7か月前。市長に就いた直後、石垣が長い年月と樹根の圧力で、見た目にも大きくふくらみ崩落を案ずる声を耳にした。すぐに指定に向けた作業を急いだのが幸いした。文化庁との協議が数か月遅れたら間に合わなかった。まさに間一髪、胸をなでおろした。完了には4年程度要するが、壮麗な石垣の再現を待ちたい。

さて秋の院展で本市出身の今井珠泉先生が、最高栄誉の内閣総理大臣賞に輝いた。福島県では初めての快挙であり、市をあげてお祝い申し上げます。県外在住功労者の知事表彰を受けられ、先頃までしらかわ大使を引き受けて頂くなど、県や市の美術・文化の振興に貢献されている。珠泉は雅号。恩師から王を頂き「珠」とし、下には水をたたえた南湖から「泉」としたとのこと。美しい真珠にこんこんと湧く泉。なんと雅できれいな名でしょう。

院展とは、日本美術院開催の公募展という。明治31年、岡倉天心らが美術院を結成し、絵画展を催したのが始まり。その後一旦解散し、横山大観らが再興したことから、再興院展と称し秋に開かれている。再来年はその百年にあたる。出品者には序列がある。一般、研究会員、院友、特待、招待として同人。先生は最高位の同人。これまで、本県では4人しか出ていない。入選3回で院友、入選20回または大観賞1回で特待、奨励賞15回または大観賞2回で招待、が推挙の条件。招待の中から、高い芸術性と人間性を備えた人が同人に選ばれる。同人は現在32人。同人への道は険しく遠い。憧れの地位には厳しさも伴う。院展には毎回出品しなければならぬ。大変な緊張を強いられるようだ。同人を除き、地位が上がったからといって入選する保証はない。老いも若きもない。今回も99才の女性画家がいる一方、先生が教鞭をとった大学の若い教え子もいる。

同人で構成する審査会で、過半数の手が挙がらないと入選できない。厳粛な空気の中、一枚の絵はわずか数秒で当落が決まるといふ。渾身の力で半年かけた作でも、実績のある人の作でも一切斟酌なし。全て実力がものをいう。院展ではレベルを維持するため、入選数は270程度に絞る。毎年新人が力をつけてくる。勢い、何人かのベテランが脱落していく。弱肉強食、容赦のない競争が繰り広げられる。先生は、「凡人だから勉強しなくては生き残れない」と自らを叱咤し、より厳しい立場に追いこみ名をなした。一筋の細い道を、よくぞここまで歩いてきたものだ、としみじみ述懐されている。

題は「流水幻想」(本紙最終面に掲載)。縦2m・横2.5mの大作。先生は、流水や北の大自然で命をつなぐワシ・タカを題材にする。4年前の文部科学大臣賞も流水と上空を舞うオジロワシを描いた。今回は流水そのものを表現している。右は全て氷、左は溶け始めた氷の裂け目から顔を出す海面に、月が煌々と照る。近づいて目をこらすと、氷の表がデコボコしている。なるほど、氷と氷はぶつかり盛りあがる。細部をゆるがせにしない写真に魅入った。それに氷には定まった形がない。形のなにもを表現することは難しいし、白で表情を出すには優れた創作力がある。また海が氷と交わるころは、深い青に白がまじる微妙な色あいになる。深青の上に塗った白を、雑巾で巻きあげるようにふき、この色を出す。思いもよらない道具を用い、真に迫る技量に驚くばかり。

流水は神秘的。アムール川の水がオホーツク海に流れこみ氷ができ、シベリアの風と海流に運ばれ、北海道東沿岸が一面氷で埋めつくされる。やがて春になり、氷がゆるむ「海明け」を迎える。先生は「風景が身体にしみこむ」まで流水の地に足を運ぶ。五感を研ぎ澄まし、自らも風景の一部となり対象を見つめる。

この絵で、一面の水は真冬を、溶け始めた氷は春、月は夜明けを暗示している。厳しい冬とその先にある喜びと希望を表している。震災と原発に苦しむ福島への支援のメッセージとなっている。先生は、私が総理大臣賞に値するかどうか、来年の作品で真価を問いたいと話されている。画は格闘技であるという先生は83才。たじろぐほどの気力であり、意欲に満ちている。今井画伯のさらなる挑戦は続く。

本市には、様々な企業が立地しています。市民の皆さんはどのような企業が立地し、そこでどのような製品が誕生し、またどのような人が働いているかご存じでしょうか。リレー形式で、市内の企業やものづくり・人づくりについて紹介しています。

市内企業のものづくり・人づくりを紹介！  
**ちから**  
 企業の

**No18 The company in Shirakawa**

**日本果実加工(株)白河工場**  
 JAPAN FRUIT PROCESSING CO., LTD.

住所：東深仁井田字道山2-4  
 事業内容：濃縮果汁および果実加工品の製造・販売



**厳選された素材が最新の設備と技術で  
 おいしい果汁に生まれ変わる**



- ① 出荷用のガロン缶には、新鮮な果汁が詰まっています。
- ② 工場外観。平成24年に食品衛生優良施設として、厚生労働大臣表彰を受賞しています。
- ③ 研究課では、品質を均一に保つため、理化学分析や微生物検査を行っています。
- ④ 搾汁し濃縮した果汁をドラム缶に充填する作業。
- ⑤ ジュースやジャムは地元の直売所やインターネットで販売されています。
- ⑥ 工場長の増岡さん。果汁への熱意が感じられました。

**白河市民への愛がいっぱい**

全国から多くの義援金・寄附金が届きました。ここでは、8月16日から9月18日までの提供者をご紹介します。義援金・寄附金は、被災者の支援と本市の復興のため、有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

9月19日以降の義援金・寄附金は、次号でお伝えします。

- 不二家川島ベシア店 (有)マルタ商会 田崎徹也 様
- (株)サン・ベンディング白河 様
- 荒井伸枝 様
- 復興イベント「音遊祭」代表 緑河武久 様

《仮設住宅等支援者をご紹介します》  
 (8月22日～9月21日)

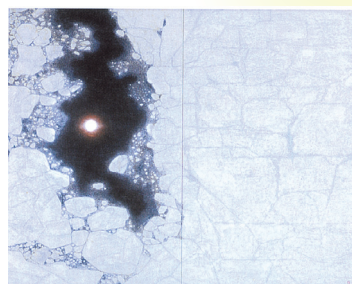
- 日本カイロプラクターズ協会 様
- スズヤ鍼灸治療院 様

**今井珠泉さんが内閣総理大臣賞を受賞**

**special topic**

本市出身の画家、今井珠泉さんが再興第98回院展で、本県出身者で初めて、最高賞の内閣総理大臣賞を受賞しました。

受賞作「流氷幻想」は、沿岸に押し寄せる流氷を題材としたものです。氷の裂け目は、春の到来を、水面に映る月は夜明けを感じさせるもので、ふるさと福島復興への願いが込められています。



▲受賞作「流氷幻想」

**Introduction of the cover 今月号の表紙**

今月号の表紙は、「ご当地キャラこども夢フェスタ in 白河」での大パレードの様子です。会場では、凶暴なメロン熊（北海道夕張市）に悲鳴と歓声を上げて盛り上がる来場者の姿が見られました。